

平成 28 年度第3回霧島市地域公共交通会議 会議要旨

開催日時	平成 29 年 2 月 28 日（火） 13：30～15：30		
開催場所	霧島市議会棟 3 階 全員協議会室		
出席委員	平野会長、諸留委員、吉井委員、加治木委員、福森委員、西委員、二宮委員、有村純太郎委員、中村委員、金谷委員、迫田委員、中原委員、笹峯委員、南委員、有村初夫委員、久保田委員、若松委員、前田委員、木下委員、永田委員、岩元委員（代理）、平田委員、井之上委員、梶尾委員、山口委員、宮内委員、内田委員、塩川委員、越口委員、本村委員 計 以上 30 人		
事務局	堀切企画政策課長、藤崎課長補佐兼企画政策グループ長、横山企画政策グループ主査、甲斐企画政策グループ主査（計 4 人）		
コンサル	（株）ケー・シー・エス九州支社 吉松		
公開・一部非公開又は非公開の別	公開	傍聴人数	0 人
議事 <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告第 1 号 霧島市地域公共交通網形成計画推進に係る事業報告 ・ 議案第 1 号 霧島市地域公共交通網形成計画の一部変更について ・ 議案第 2 号 国分ふれあいバスの路線の一部変更について ・ 議案第 3 号 福山ふれあいバスの路線の一部変更について ・ 議案第 4 号 中福良小学校線（市街地循環バス）の運行時刻の変更について ・ 議案第 5 号 住民座談会等の意見を踏まえた市内全域におけるふれあいバス路線の見直しについて ・ その他 			
審議結果等の概要 園：委員 ●：事務局			
報告第 1 号 霧島市地域公共交通網形成計画推進に係る事業報告 →事務局が資料に沿って説明。委員からの質問はなし。			
議案第 1 号 霧島市地域公共交通網形成計画の一部変更について →事務局が資料に沿って説明。委員からの質問はなく原案のとおり承認。			
議案第 2 号 国分ふれあいバスの路線の一部変更について →事務局が資料に沿って説明。委員からの質問はなく原案のとおり承認。			
議案第 3 号 福山ふれあいバスの路線の一部変更について →事務局が資料に沿って説明。原案のとおり承認。委員からの主な質問は次のとおり。 園パークゴルフ場の休館日はあるのか。また、休館日にも福山ふれあいバスはパークゴルフ場へ乗り入れているのか。 園第 1・2・4 の火曜日が休館日であり、休館日にもバスは乗り入れている。			
議案第 4 号 中福良小学校線（市街地循環バス）の運行時刻の変更について →事務局が資料に沿って説明。委員からの質問はなく原案のとおり承認。			
議案第 5 号 住民座談会等の意見を踏まえた市内全域におけるふれあいバス路線の見直しについて			

→事務局が資料に沿って説明。原案のとおり承認。委員からの主な質問は次のとおり。

○岩穴・二牟礼線は、今後、地域拠点を結ぶ路線にすることであるが、7:55～8:17において、各停留所に停車せず、横川総合支所を出発し、直接、下岩穴へ向かう形となっており、非常にもったいないような気がする。この区間も各停留所において停車させることはできないか。

●現在は岩穴地域の方を横川総合支所に運ぶための路線であるため、当該区間は回送のような形をとっている。そのため、現在は当該区間への停車の必要はなかったと考えるが、今回の見直しで地域拠点を結ぶ形をとるため、場合によっては住民ニーズがでてくる可能性がある。今後の状況を見ながら検討したい。

○住民座談会では、このことに関する意見はでなかったか。

●出ていない。

○今回、一部の路線において、外出滞在時間の確保を行うことを目的に、運行時刻の見直しを行うとのことであるが、路線によって、滞在時間の設定がまちまちである。今回の見直し案は、住民の外出実態にマッチしているとの理解でよいか。

●乗り込み調査や住民座談会で把握した利用者ニーズをくみ取っている。

○今回の見直しは、既存の路線見直しであるように思えるが、新設する路線はないのか。

●資料の8ページ、9ページの溝辺～隼人駅線が新設にあたる。

○公共交通マップを今年度作成するとのことであるが、今回の再編の内容は反映させるのか。

●今回の見直し案も反映させる形で委託事業者と調整しながら、作成を行っている。

○バス停から時刻表がなくなっているものもあるので、管理をよろしく願いたい。

その他

●委員の任期が今年3月31日となっているが、事務局としては引き続き皆様をお願いしたいと考えており、平成29年度の第1回目の会議案内の際に照会させていただく予定である。

●お手元にお配りしている資料7「事業評価」を国に提出していることをご報告する。

●溝辺・横川方面から国分市街地方面への通学手段のニーズ等の把握を目的としたアンケート調査結果をお手元にお配りしている。アンケート結果から溝辺・横川地区から国分・隼人方面への学生の移動ニーズは非常に高く、市としても13万人の人口目標を掲げる中、若者の地元定着にも力を入れていきたいと考えている。このようなことをお汲み取りいただき、交通事業者の方々にも引き続きご協力をお願いしたい。

会議資料

【配付資料】

- 霧島市地域公共交通会議委員名簿
- 霧島市地域公共交通網形成計画推進に係る事業報告【資料1】
- 霧島市地域公共交通網形成計画の一部変更について【資料2】
- 国分ふれあいバスの路線の一部変更について【資料3】
- 福山ふれあいバスの路線の一部変更について【資料4】
- 中福良小学校線（市街地循環バス）の運行時刻の変更について【資料5】
- 住民座談会等の意見を踏まえた市内全域におけるふれあいバス路線の見直しについて【資料6】
- 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価【資料7】
- 霧島市地域公共交通会議設置要領
- アンケート結果報告書